



シルバーだより

道標

第10号

H29.7.25

理事長挨拶

特集

平成二十九年度定時総会開催

組織

新役員・各部会所掌事項

新規事業

児童育成クラブ開設

各スクール開校

剪定・草刈り・筆耕

職員紹介・掲示板

2

3

4

5

6

8



草刈り



窓拭き



草取り

水分を十分に摂り この夏を元気に乗りきろう！



剪定



マンション管理



室内掃除



自転車再生



バックヤード(スーパー)



施設管理



カート整理(スーパー)



調理補助

はたらくなかま

理事長あいさつ



公益社団法人
大分市シルバー人材センター

理事長 右田 芳明

会員の皆様方には、平素より、当センターの運営にご尽力をいただき、心から感謝申し上げます。

ご案内のとおり、近年、我が国におきましては、急速な高齢化と人口減少が大きな課題となっております。

高齢化率につきましては、世界的にも、上昇傾向にあり、二〇一〇年の七・六%から二〇六〇年には十八・三%となる見込みとなっておりますが、我が国の高齢化率は、既に二十六%を超え、二番目の国イタリアが約二十二%でございますので、まさに、我が国は、世界に類を見ない超高齢社会となっております。

また、人口は、世界的には、一九五〇年頃の約二十五億人から爆発的に増加してきており、二〇五〇年頃には、九十三億人

会・人口減少社会においては、十五歳から六十五歳までの、いわゆる生産年齢人口が大幅に減少し、経済成長に暗い影を落とすとともに、年金、医療、福祉といった社会保障関係費の増大につながるなどが懸念されているところでございます。

こうした中で、我が国の成長率を維持するためには、豊かな知識・経験をもたれている高齢者の社会参加が不可欠であり、高齢者に就業機会の提供を行うとともに、地域社会の活性化に

まえ、平成三十三年度までを計画期間とする中期計画を策定したところでございます。

今後、この計画に則り、シルバー派遣事業を、人材が不足している流通・福祉等の分野でより一層活用することはもとより、介護予防・日常生活支援総合事業や子育て支援事業などにも積極的に参画しながら、業務の拡大に取り組んでまいりたいと考えております。

また、併せて、安心安全な就業環境の整備を図るとともに、一会員一名入会促進活動などにより、会員の拡充についても、実効性のある取り組みを進めてまいり所存でございます。

今後とも、会員の皆様のご意見をしっかりと聞かせいただきながら、当センターの効率的かつ効果的な運営に取り組みでまいりますので、皆様方には、これまで以上に、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。

超高齢社会における シルバー人材センターの役割と責務

にまで達すると見られています。一方で、我が国の人口は、現在の約一億二千七百万人から、二〇六〇年には九千万人を割り込むまで減少することが予想されております。

この我が国のような超高齢社

も寄与するシルバー人材センターの役割やその責務は、今後、ますます重要となってくるものと考えております。

当センターにおきましては、このような観点に立ち、本年三月には、策定委員会の意見を踏

去る六月六日(火)午後一時三十分より大分市コンパルホール(文化ホール)において定時総会が開催されました。

総会に先立ち役員を務められた会員三名、長期在籍会員三十一名、長期地区班長を務められた会員八名の表彰式があり、理事長より賞状と記念品が贈呈されました。受賞者を代表して平岡功次会員から謝辞が披露されました。

本会議に入り事務局より出席会員が委任状も含め議決に必要な定数の三分の二を満たし、総会が成立していることの報告があり、木元利廣理事より開会が宣言され、議事に先立ち昨年度の総会よりご逝去した五名の会員様のご冥福をお祈りし、黙祷を捧げました。

引き続き右田理事長の挨拶があり、長年に亘りシルバー人材センターの取り組みに貢献を頂き表彰を受けられた会員への感謝と今後のご活躍を述べられました。二十八年度は前年実績を上回ることができたこと、また中期計画を策

平成29年度 定時総会開催

定し、この計画を実行性あるものとしながら新規会員の確保、生涯現役社会の実現と地域社会の活性化に向け取り組んでいくことを述べられま



した。

次に来賓の大分市長佐藤樹一郎様の祝辞に続き大分市議会議長野尻哲雄様より祝辞を戴き、次いで大分県シルバー人材

センター連合会常務理事の野仲悟様のご紹介と連合会よりの祝電が披露されました。

議事に先立ち議長を選任があり、(中島A班)小浦良雄さんを指名、議事録署名人に(西の台A班)入口良一氏・其田満男氏の両名を指名し、承認されたのち議事審議に入りました。

第一号議案・第二号議案・第三号議案・第四号

議案についてそれぞれ事務局から説明があり、各号審議を行い各議案とも賛成多数で可決承認されました。続いて第一号

報告・第二号報告・第三号報告・第四号報告が行われ、

今年度の事業計画・収支予算などについて事務局より報告が行われ

なりました。なお今年度の基本方針に基づく重要点事項として

一、会員獲得を推進「一会員一

名増強運動」

二、財政基盤の確立「新規事業の開拓・既存事業の拡充」

三、安心安全な就業環境の確立強化「就業基準の遵守徹底・事故抑止への取り組み強化」

四、組織力の強化「事務局・職群班部会の組織強化」

以上全ての審議が終了

し、議長退任の挨拶があった後、新役員十九名の紹介が行われました。最後に由見文洋理事の閉会のことばにより総会を終了しました。

出席されました会員の皆様の多大なご協力によりまして、総会が滞りなく進行さ

れましたこと、厚

くお礼申

し上げま



ひとり1会員の入会を達成しよう！

大分市シルバー人材センター 新役員紹介

理 由 見 文 洋	理 吉 村 正 太 郎	理 藤 元 康 保	理 浦 山 か お る	理 佐 藤 健 次	理 木 元 利 廣	理 江 藤 郁	常務理事 幸 野 正 市	副理事長 戸 田 美 和	理 右 田 芳 明
-----------------------	----------------------------	-----------------------	----------------------------	-----------------------	-----------------------	------------------	--------------------------	--------------------------	-----------------------



監 梶 原 晃	監 大 崎 和 吉	理 宮 崎 英 子	理 台 崎 博 美	理 渡 辺 正 道	理 宮 園 清 孝	理 菅 原 朝 光	理 渋 谷 建 治	理 三 重 野 勝
------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------

理 事	理 事	理 事	理 事	理 事
宮 崎	菅 原	三 重 野	浦 山	江 藤
英 子	朝 光	勝 まさる	か お る	郁 かおる

福祉部会

理 事	理 事	理 事	理 事	理 事	理 事
渡 辺	宮 園	由 見	藤 元	佐 藤	木 元
正 道	清 孝	文 洋	康 保	健 次	利 廣

事業部会

理 事	理 事	理 事	常務理事	副理事長
台 谷	渋 谷	吉 村	幸 野	戸 田
博 美	建 治	正 太 郎	正 市	美 和

総務部会

理事専門部会分担

各部会の所掌事項

総務部会

- 規約規定に関する事
- 入会説明会に関する事
- 就業開拓に関する事
- 未就業会員対策に関する事
- 互助会との関連 など

事業部会

- 専門部会に関する事
- 安全対策に関する事
- 地域の事業に関する事
- 就業開拓に関する事
- 未就業会員対策に関する事 など

福祉部会

- 福祉・家事援助サービスに関する事
- 家事援助サービス部会との連携
- 就業開拓に関する事
- 未就業会員対策に関する事 など

新規事業

児童育成クラブ開設

女性の社会進出と共に、結婚・出産後も仕事を続ける女性が増え、子どもを安心して預けられる環境の整備がますます重要になっています。

小学生を持つ共働き家庭やひとり親家庭等の「働きながら子育てをしたい」、「安心して働きたい」等の願いを引き受けて、子どもが安全で生き生きとした生活を送れるように児童育成クラブが開設されました。



今年度7月から事務局第2会議室を改装し、児童育成クラブ事業がスタートしました。金池小学校区の児童増加に伴い、学校内で運営している児童育成クラブでの受け入れが困難になったため、大分市の要請を受けてシルバー人材センターで児童育成クラブ事業を開始することになりました。第2会議室を改装し、現在小学一年生から四年生までの二十四名(定員四十五名)の子供たちを受け入れています。

シルバーに
子どもたちが
やってきた



子供たちは放課後、宿題をしたりおやつを食べたり、折り紙や画用紙を使って指導員のシルバー会員と楽しく過ごしています。受入時間は月曜から金曜の午後二時ごろ(学校終業時間によってかわります)から一七時くらいまでです。ぜひお子さんの可愛い姿を覗いてみませんか? 夏休みは終日児童受入をしているため、第2会議室の使用が限られます。会議室の利用については事務局にお問合せ下さい。



筆耕

草刈り

剪定

上期スクール開校



松の葉摘み実技教習

はじめに、会員の皆様、暑中
 お見舞い申し上げます。剪定業
 務は繁忙期により、班長さん及
 び班員の方々には、大変お疲れ
 様です。

さて、剪定の仕事をするには、
 剪定に関する基礎的な知識と技
 術の修得が必要になります。こ
 のため例年6月から半年間、座
 学講義と現場での実技教習を行

剪定

剪定・主幹

熊谷 一秋



座学講義

う剪定スクールを開催していま
 す。

今年は6月22日に開講式を行
 い、中川忠男会員さんに講師を
 お願いし、10名のスクール生を
 対象に早速講義を開始しました。
 実習は松の芽摘みの他、低木剪
 定を2ヶ所の施設で行いました。

今後は、各地区の剪定班の作
 業での実体験による教習と併せ、
 秋口の松のみみあげの講義と実
 習、さらに中木の实習も予定し
 ており、スクール生は剪定部会
 員を目指し、熱心に頑張ってい
 ただいているところです。



草刈り講習会

当センター会員の皆さま、暑
 中お見舞い申し上げます。

剪定、除草「草取り、草刈り」
 等につきましましては繁忙期まっ
 だなか、班長さん及び会員の
 方々はお疲れ様です。

29年度前期、講習会「安全(座
 学)及び技術(現場実践)」が5
 月末日に12名の方が修了をいた
 しました。

草刈り

草刈り・主幹

木村 正



講習会について振り返りますと、4月中旬に説明会「面接」、草刈部会の役員方、会長、副会長2名合計3名で実施、ここでは、部会に入会動機等は多々ありますが、重要ことはシルバーの理念である「協働、共助」協調性等及び機材等の確認をします。



チェーンソー講習会

5月下旬の2日間は座学に現場実践指導、座学は当センター会議室で3時間程度「機材の構造及び取り扱い、また、安全指導」さらに後日、現場実践指導教育、安全就業指導に刈払機の使い方及び作業効率等についての説明等を行います。

草刈講習会、後期日程のご案内ですが、9月上旬にご案内を

いたします。

すこし、現状に触れますと、班長さんもお客様からの依頼の対応に忙しく、会員のことはを聴く時間が無いようにも思えます。一般会員の方は当センターに苦情の形であがります。

このような問題は一朝一夕に解決は出来ませんが、時間をかけてでも解決しなければならぬ問題です。



筆耕・担当主任
池邊義幸

7月3日から5回にわたり筆耕講習会を開催しました。今回は賞状の書き方を中心に、松原貞子会員さん・阿南義弘会員さんに講師をお願いしました。

賞状の割り付けルールについて、割り付け手順、左右余白の



課題作品についての勉強会

取り方、行間・字間から全体のバランスのとり方など細かい点について実践を交えながら行いました。受講した全員が課題に真剣に取り組んでいて、技術の習得が出来たものと思います。

今後も宛名書き講習など継続して行う予定です。



賞状書き講習会

安全就業への取り組み

今期も3ヶ月が経過しましたが、事故がなかなか減りませんが、気を付ければ防げる事故が大半です。作業前の安全確認、気を緩めない、油断しない慎重な作業に努めて下さい。

「事故の状況」

- 一・落下事故一件 二・転倒事故二件 三・損害賠償事故二件

「安全就業をめざして」

- 一・安全就業基準の遵守
 - 二・安易な作業・油断しない作業 三・防護ネットなど事前対策の徹底 四・作業環境の整理整頓の徹底
- 事故は、作業の始まりと終わりに多発しています。事前確認・最後まで気を抜かない作業を徹底して下さい。

安全標語募集

自分が実践していることを標語に纏めて応募して下さい。

新入職員紹介



業務班(継続)
宮本 義孝

3月21日より継続の業務担当を
させて頂いております宮本義孝と
申します。就業時のお手伝いがで
きればと思っております。判らな
いことばかりです。ご迷惑をおか
けすると思いますが、よろしくお
願いいたします。



業務班(派遣継続)
古原 達夫

この度7月1日より業務班とし
て入社いたしました。
まだまだ判らないことばかりで、
毎日が勉強です。
ご迷惑をおかけすることも多々
あるかと存じますが、1日も早く
皆様のお役にたてるよう努力いた
しますので、ご指導ご鞭撻の程何
卒よろしくお願いいたします。



俳句

潔白の 白といふべき 初桜
牧 一男 (東大分A班)

夫逝き 孫ら来たりて
いやしなり
越智きよか (春日B班)

短歌

菜の花を御浸しにして
海苔をのせ 春を食ぶるなり
高橋房代 (金池C班)

雨の中 松の芽摘む 我が友よ
辛いだろうが これが仕事だ
富原新八 (寒田B班)
草取りを終えたる庭の 気持良さ
依頼の主も 我も満ち足り
衛藤勝行 (判田東班)

川柳

孫五人衆	娘	私	?	ファミリーぞ
孫達が 祖父に 大笑い	ヘルメツト 昔着け 若い爺	孫集め シイ・やじぶんの 妻かな	混浴の 訛り言葉の なつかしさ	ふたり酒 心も体も 夜はらく?
				川柳の会

原田博文 (城南班)

大相撲 勝ちより気になる
懸賞金

渡辺静雄 (宗方A班)

パズル解く 右脳の鎖
また磨く
四童子弥生 (南大分A班)
しくじって 笑いごまかす
老いの知恵
後藤由紀子 (戸次A班)

編集後記

中期計画は当センターとして初めて
作成しましたが、これから5年間のセ
ンター運営の指針となるものです。
大切なことは、計画の目的にありま
すようにこの運営指針に基づいて会員
役員そして事務局が方向性をお互いに
共有して一体となって実現に向けて行
動することです。
特に、会員の増強はシルバーの組織
強化にとって要であり、関係者全員が
目標達成に向けて踏み出して頂きたい
と思います。そのために「ひとり一會
員の入会を達成しよう」とのスローガ
ンを掲げてお協力をお願いします。
多忙な時期を迎え心配になるのは事
故です。例年6月から8月に事故は集
中しています。安全標語をもう一度復
唱し、安全就業の基本に立ち返り就業
をお願いしたいと思います。安全は何
よりも優先するということを肝に命じ
ましょう。

● 会報編集委員

- 幸野 正市・後藤 幸敏
- 那賀 美保・池邊 義幸

シルバーだより

道標 第10号

● 発行 / 平成29年7月25日

● 発行所 /

公益社団法人 大分市シルバー人材センター

〒870-0026 大分市金池町3丁目2番3号

TEL 097-538-5575

FAX 097-538-5576

ホームページのご案内

<http://oita.o-sjc.com/>